



2008年3月期<第136期>
中間決算説明会

2007年11月22日



本日のご説明内容

- ➡ 2008年3月期 中間業績の概要
- ➡ 2008年3月期 通期業績見通し
- ➡ 今後の事業環境及び中長期戦略

取締役社長 太田 勝也

2008年3月期 中間業績の概要

2008年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

中間業績概要

2008年3月期 中間業績の概要

■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

- 当中間期発売の新製品は小規模にとどまり、3年経過品(新製品扱いとしない)の影響もあり新製品売上高は減少
 <新製品売上高:572百万円/単体売上高対比8.7%>
- 人工歯類、研削材類のマイナスなどから、国内売上高は
2.9%減収
- 中国販売会社の本格稼働に加え、米国、欧州、アジアとも堅調に推移し、為替変動の影響もあり、海外売上高は
14.6%増収(海外売上高比率28.2%) [過去最高]
- 売上高は7,598百万円**(1.5%増収)(中間期としては過去最高)**
- 退職給付費用の減少、コストダウン効果などから売上原価率は1.0ポイント低下したものの、積極的な研究開発活動による費用の増加などから、**営業利益は739百万円(3.7%減益)**
- 受取利息、為替差益の増加などから、**経常利益は779百万円(0.1%微増益)**、海外子会社における特別利益(関税還付)の影響などから、**中間純利益は498百万円(7.3%増益)**

B/S

- 株価の下落により有価証券評価差額金は422百万円減少
- ◇ 会計基準の変更により、譲渡性預金 2,800百万円を現金預金から有価証券へ振替

当中間期業績の概要

2008年3月期 中間業績の概要



単位: 百万円、%

| | 2007/3期 (中間期) (対売上率) | 2008/3期 (中間期予想) (対売上率) | 2008/3期 (中間期) (対売上率) | 前中間期 対比 (増減率) | 予想対比 (増減率) |
|------------|----------------------------|------------------------------|----------------------------|---------------------|----------------|
| 売上高 | 7,488 (100.0) | 7,672 (100.0) | 7,598 (100.0) | 110 (1.5) | △73 (△1.0) |
| (国内売上高) | 5,621 (75.1) | 5,635 (73.4) | 5,458 (71.8) | △163 (△2.9) | △176 (△3.1) |
| (海外売上高) | 1,866 (24.9) | 2,037 (26.6) | 2,140 (28.2) | 273 (14.6) | 103 (5.1) |
| 営業利益 | 767 (10.3) | 817 (10.7) | 739 (9.7) | △28 (△3.7) | △77 (△9.5) |
| 経常利益 | 778 (10.4) | 827 (10.8) | 779 (10.3) | 1 (0.1) | △47 (△5.7) |
| 当期純利益 | 464 (6.2) | 503 (6.6) | 498 (6.6) | 33 (7.3) | △5 (△1.0) |
| 1株当たり当期純利益 | 29.25円 | 31.71円 | 31.39円 | | |
| 株主資本利益率 | 2.37% | — | 2.49% | | |

* 為替変動による海外売上高への影響は、
前中間期対比 +75百万円、予想対比 +147百万円であります。

SHOFU INC.

4

製品分類別売上高

2008年3月期 中間業績の概要



金額単位: 百万円

()内は構成比率、増減率、単位%

| | 2007/3期 (中間期) | 2008/3期 (中間期予想) | 2008/3期 (中間期) | 前中間期 対比 | 予想対比 |
|----------|------------------|--------------------|------------------|--------------|---------------|
| 人工歯類 | 1,406 (18.8) | 1,465 (19.1) | 1,484 (19.5) | 77 (5.5) | 19 (1.3) |
| 研削材類 | 1,912 (25.5) | 1,935 (25.2) | 1,909 (25.2) | △2 (△0.1) | △25 (△1.3) |
| 金属類 | 236 (3.2) | 232 (3.0) | 246 (3.2) | 10 (4.6) | 14 (6.3) |
| 化工品類 | 1,415 (18.9) | 1,481 (19.3) | 1,423 (18.7) | 7 (0.6) | △58 (△4.0) |
| セメント類他 | 810 (10.8) | 840 (11.0) | 813 (10.7) | 3 (0.4) | △26 (△3.2) |
| 機械器具類その他 | 1,707 (22.8) | 1,717 (22.4) | 1,720 (22.7) | 12 (0.7) | 3 (0.2) |
| 合計 | 7,488 (100.0) | 7,672 (100.0) | 7,598 (100.0) | 110 (1.5) | △73 (△1.0) |

SHOFU INC.

5

国内売上高

2008年3月期 中間業績の概要



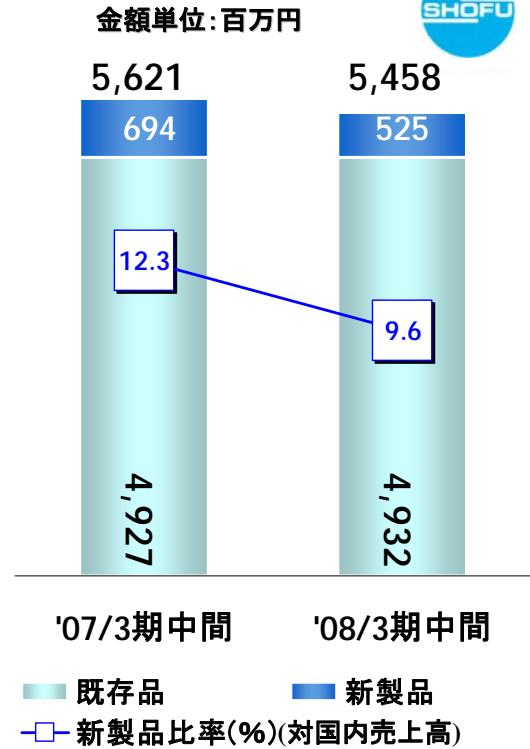
■ プラス要因 ■ マイナス要因

◇ 既存品

- 最近発売の新製品の市場への浸透に注力したものの、昨年実施の診療報酬引き下げによる環境悪化の中、主力の人工歯類、研削材類を中心に、全般的に低調に推移
- 国内全体としては、5,458百万円、前中間期比163百万円(2.9%)の減収

◇ 最近発売の主要新製品

- 審美性歯科充填用コンポジットレジン「ビューティフィルⅡ」
- グラスアイオノマー系レジンセメント「ハイボンドレジグラス」
- 歯科用自動鑄造機「アルゴンキャスターAE」
- 矯正歯科材料分野のマイクロインプラントシステム「アブソアンカー」



グラフ中の「新製品」は、最近3年間の発売品であります。

SHOFU INC.

6

海外売上高

2008年3月期 中間業績の概要



金額単位:百万円、()内は構成比率(%)

■ プラス要因 ■ マイナス要因

◇ 北米・中南米

- 主力の研削材ほか人工歯類(陶材)、化工品類が堅調に推移
- 現地通貨ベース 5.2%増収

◇ 欧州

- 人工歯類、研削材類、機械器具類他の増収により現地通貨ベース6.1%増収

◇ アジア・オセアニア

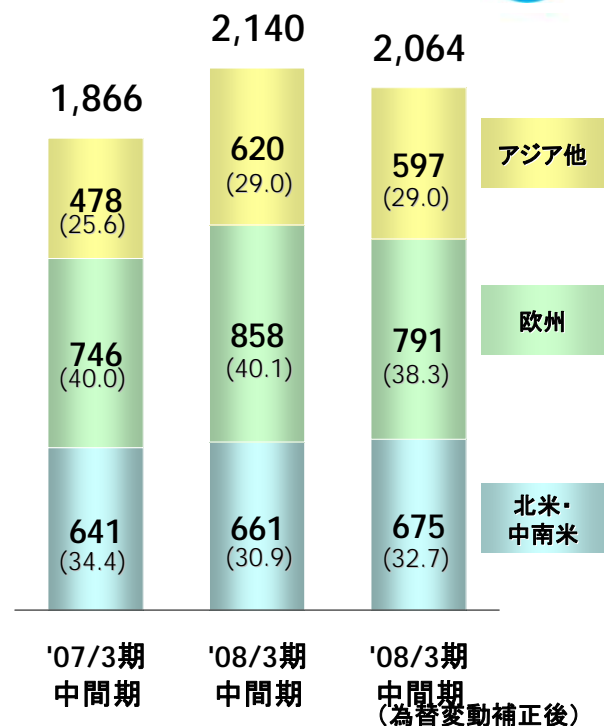
- 中国 前中間期比+41百万円(現地通貨ベース)
- その他 前中間期比+77百万円(うち韓国・台湾 +61百万円)

◇ 為替レート

- 米ドル 115.43円(前中間期 117.90円)
- ユーロ 163.38円(前中間期 149.77円)
- 中国元 16.21円(前中間期 14.34円)

◇ 海外売上高比率

- 28.2%(前中間期 24.9%)
(為替変動補正後 27.4%)



SHOFU INC.

7

所在地別セグメント情報

2008年3月期 中間業績の概要



金額単位:百万円

()内は構成比率、増減率、単位%

| | 2007/3期 | 2008/3期 | 2008/3期 | 前中間期 | 予想対比 |
|-------|----------------|----------|----------|------|------|
| | (中間期) | (中間期予想) | (中間期実績) | | |
| | 金額(対売上率) | 金額(対売上率) | 金額(対売上率) | 対比 | |
| 日本 | 売上高 6,694 | 6,727 | 6,750 | 55 | 22 |
| | 営業利益 734 | 734 | 717 | △16 | △16 |
| | (営業利益率) (11.0) | (10.9) | (10.6) | | |
| アメリカ | 売上高 632 | 642 | 648 | 16 | 5 |
| | 営業利益 10 | 28 | 18 | 8 | △9 |
| | (営業利益率) (1.7) | (4.4) | (2.9) | | |
| 欧州 | 売上高 851 | 848 | 940 | 88 | 91 |
| | 営業利益 39 | 33 | 46 | 6 | 13 |
| | (営業利益率) (4.7) | (3.9) | (4.9) | | |
| アジア | 売上高 168 | 299 | 265 | 97 | △33 |
| | 営業利益 △3 | 13 | 23 | 27 | 9 |
| | (営業利益率) (△2.4) | (4.6) | (8.7) | | |
| 在外合計 | 売上高 1,652 | 1,790 | 1,854 | 202 | 63 |
| | 営業利益 46 | 74 | 88 | 41 | 13 |
| | (営業利益率) (2.8) | (4.2) | (4.8) | | |
| 連結消去前 | 売上高 8,346 | 8,518 | 8,604 | 257 | 86 |
| 合計 | 営業利益 781 | 809 | 806 | 25 | △2 |
| | (営業利益率) (9.4) | (9.5) | (9.4) | | |
| 連結 | 売上高 7,488 | 7,672 | 7,598 | 110 | △73 |
| | 営業利益 767 | 817 | 739 | △28 | △77 |
| | (営業利益率) (10.3) | (10.7) | (9.7) | | |

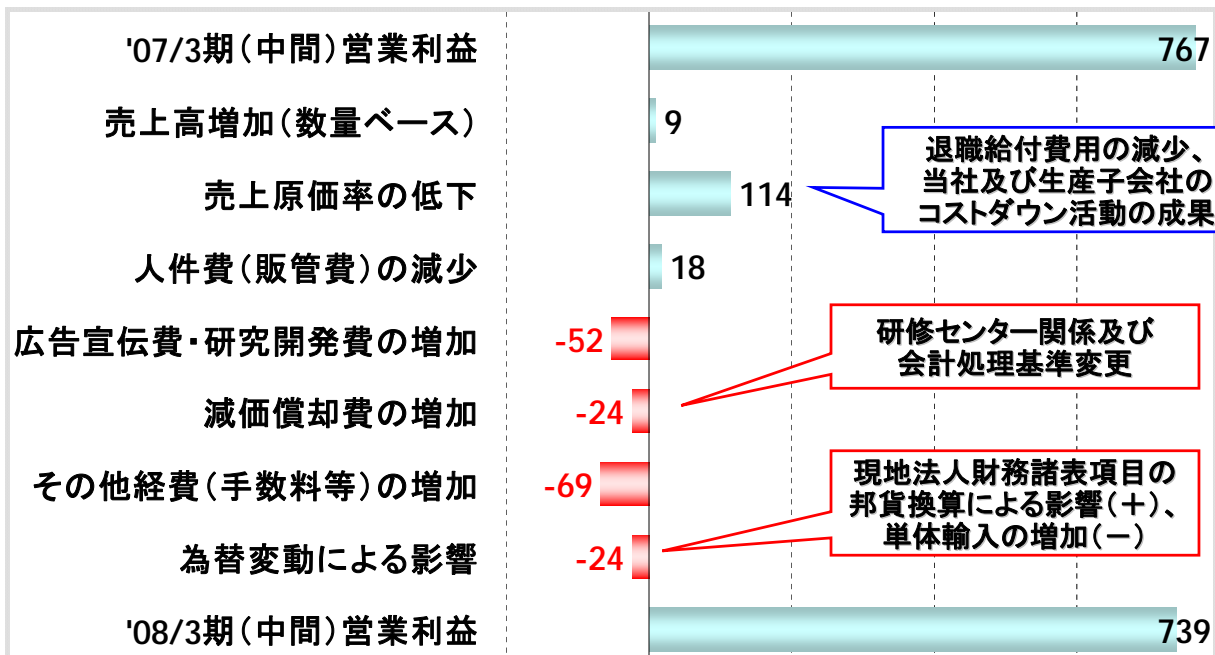
* 営業利益に影響を与える主な連結調整項目は、内部取引に係る未実現利益の除去であります。

営業利益の変動要因

2008年3月期 中間業績の概要



単位:百万円



* 上記の変動要因の各項目は、為替変動による影響を除いております。

財政状態～貸借対照表主要科目

2008年3月期 中間業績の概要



金額単位：百万円

| | '07/3期 | '08/3期 中間期 | 対比 | 主な変動要因・特記事項 |
|-----------------|---------------|---------------|-------------|---|
| 現金預金 | 6,653 | 3,812 | △2,841 | 譲渡性預金2,800百万円を有価証券に振替 |
| 受取手形・売掛金 | 2,738 | 2,515 | △222 | |
| 棚卸資産 | 3,007 | 3,146 | 138 | 譲渡性預金2,800百万円を現金預金から振替 有価証券評価差額減少 422百万円 |
| 有価証券・投資有価証券 | 7,066 | 9,611 | 2,545 | |
| その他 | 5,723 | 5,783 | 59 | |
| 資 産 | 25,189 | 24,868 | △320 | |
| 長期・短期借入金 | 1,025 | 1,020 | △5 | 有価証券評価差額金減少による 繰延税金負債減少 153百万円 |
| 退職給付・役員退職引当金 | 557 | 574 | 16 | |
| その他 | 3,590 | 3,268 | △321 | |
| 負 債 | 5,173 | 4,862 | △310 | |
| 純 資 産 | 20,015 | 20,005 | △9 | 有価証券評価差額減少 268百万円 |
| 負債・純資産合計 | 25,189 | 24,868 | △320 | |
| 自己資本比率 | 79.5% | 80.4% | | |
| 1株当たり純資産 | 1,261円 | 1,260円 | | |

SHOFU INC.

10

2008年3月期 中間業績の概要

2008年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略



SHOFU INC.

11

通期業績見通しの概要

2008年3月期 通期業績見直し



*** 当初予想(2007年5月15日)発表の予想値からの変動はありません。**

■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

- 国内では、昨年4月実施の過去最大の診療報酬引下げの影響が尾を曳き、歯科医院経営を取り巻く環境は厳しさを増し、間接的に歯科材料需要への影響も懸念
- 新規発売品は、新製品開発サイクルから小規模にとどまるものの、最近における新製品の市場への浸透に一層注力
＜新製品売上高:1,346百万円/単体売上高対比10.2%＞
- 海外は、各地域とも堅調な伸びを計画するものの、為替は当期対比円高傾向を予測＜海外売上高への影響:△235百万円＞
- 売上高は15,445百万円(0.7%増収)
- 国内売上高の増収効果による原価率の低減、退職給付費用の減少による人件費の減少などから、販売活動経費などの増加を吸収し、営業利益は1,774百万円(19.8%増益)
- 営業利益の増加を受け、経常利益は1,708百万円(20.0%増益)、当期純利益1,062百万円(22.8%増益)

SHOFU INC.

12

通期業績見通しの概要②—上期・下期対比

2008年3月期 通期業績見直し



■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

上期実績及び下期計画に対する増収・増益の説明 (当初予想を修正しない理由)

- 国内売上高は、新製品「プロビナイスファスト」の前倒し発売による増収を見込む
(当初発売予定:2月→実績 10月)
- ◇ 海外売上高は、上期末比円高を見込み、上期為替変動影響額147
- 百万円(予想対比)の反転を想定
- ◇ 上期の粗利益額減少(予想対比)のうち、為替変動による輸入額の
- 増加が42百万円(予想対比)含まれているが、下期はその影響を見込まず、増収による粗利益の増加を想定する。
- ◇ 税引後純利益については、上期において特別利益・特別損失ともに発生していることから、税引後純利益への大きな影響はないものと判断

SHOFU INC.

13

主要指標比較

2008年3月期 通期業績見直し



* 当初予想(2007年5月15日)発表の予想値からの変動はありません。

単位: 百万円、%

| | 2007/3期 通期実績 (対売上率) | 2008/3期予想 | | | 前期対比 (増減率) |
|------------|---------------------------|-----------------|-----------------|------------------|---------------|
| | | 上期実績 (対売上率) | 下期予想 (対売上率) | 通期予想 (対売上率) | |
| 売上高 | 15,332 | 7,598 | 7,847 | 15,445 | 113 (0.7) |
| (国内売上高) | 11,294 (73.7) | 5,458 (71.8) | 5,951 (75.8) | 11,409 (73.9) | 115 (1.0) |
| (海外売上高) | 4,037 (26.3) | 2,140 (28.2) | 1,895 (24.2) | 4,036 (26.1) | △1 (△0.0) |
| 営業利益 | 1,480 (9.7) | 739 (9.7) | 1,034 (13.2) | 1,774 (11.5) | 293 (19.8) |
| 経常利益 | 1,424 (9.3) | 779 (10.3) | 929 (11.8) | 1,708 (11.1) | 284 (20.0) |
| 当期純利益 | 865 (5.6) | 498 (6.6) | 564 (7.2) | 1,062 (6.9) | 197 (22.8) |
| 1株当たり当期純利益 | 54.49円 | 31.39円 | 35.54円 | 66.93円 | 12.44円 |

製品分類別売上高

2008年3月期 通期業績見直し



* 当初予想(2007年5月15日)発表の予想値からの変動はありません。

金額単位: 百万円
()内は構成比率、増減率、単位%

| | 2007/3期 通期実績 | 2008/3期予想 | | | 前期対比 |
|----------|-------------------|------------------|------------------|-------------------|---------------|
| | | 上期実績 | 下期予想 | 通期予想 | |
| 人工歯類 | 2,922 (19.0) | 1,484 (19.5) | 1,440 (18.4) | 2,925 (19.0) | 2 (0.1) |
| 研削材類 | 3,839 (25.0) | 1,909 (25.2) | 1,956 (24.9) | 3,866 (25.0) | 26 (0.7) |
| 金属類 | 469 (3.1) | 246 (3.2) | 220 (2.8) | 467 (3.0) | △1 (△0.3) |
| 化工品類 | 2,864 (18.7) | 1,423 (18.7) | 1,583 (20.2) | 3,006 (19.5) | 142 (5.0) |
| セメント類他 | 1,698 (11.1) | 813 (10.7) | 873 (11.1) | 1,687 (10.9) | △10 (△0.6) |
| 機械器具類その他 | 3,538 (23.1) | 1,720 (22.7) | 1,771 (22.6) | 3,492 (22.6) | △45 (△1.3) |
| 合計 | 15,332 (100.0) | 7,598 (100.0) | 7,847 (100.0) | 15,445 (100.0) | 113 (0.7) |

国内売上高

2008年3月期 通期業績見通し

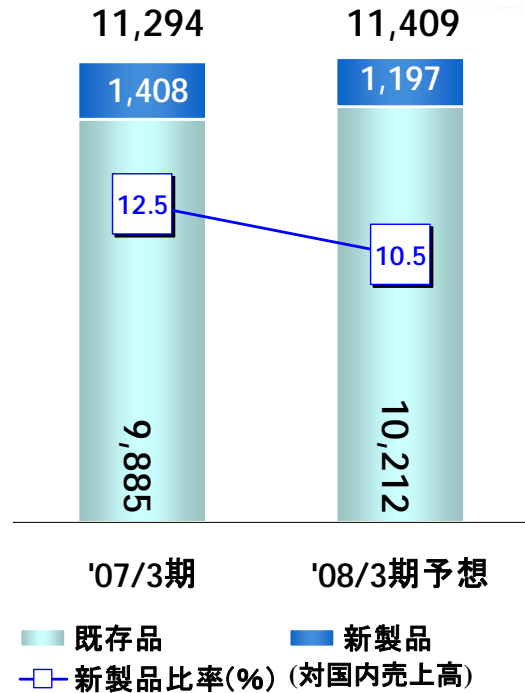
「当初予想」と同様の見通しであります。 単位:百万円

概要

- 新規発売品は、新製品開発サイクルから小規模にとどまる。
新製品売上高比率10.5%
- 最近における新製品の市場への浸透に一層注力

最近における主な新製品

- 充填修復材料
「ビューティフィルⅡ」「フルオロボンドⅡ」
- セメント製品
「ハイボンドレジグラス」「レジセム」
- 矯正用マイクロインプラント
「アブソアンカー」
- 下期発売新製品(2007年10月発売)
歯科汎用アクリル系レジ
「プロビナイス ファスト」



SHOFU INC.

*「新製品」は、最近3年間の発売品であります。

16

海外売上高

2008年3月期 通期業績見通し

「当初予想」と同様の見通しであります。

概要

- 各地域とも堅調な推移を予想
- 現地通貨ベース伸び率

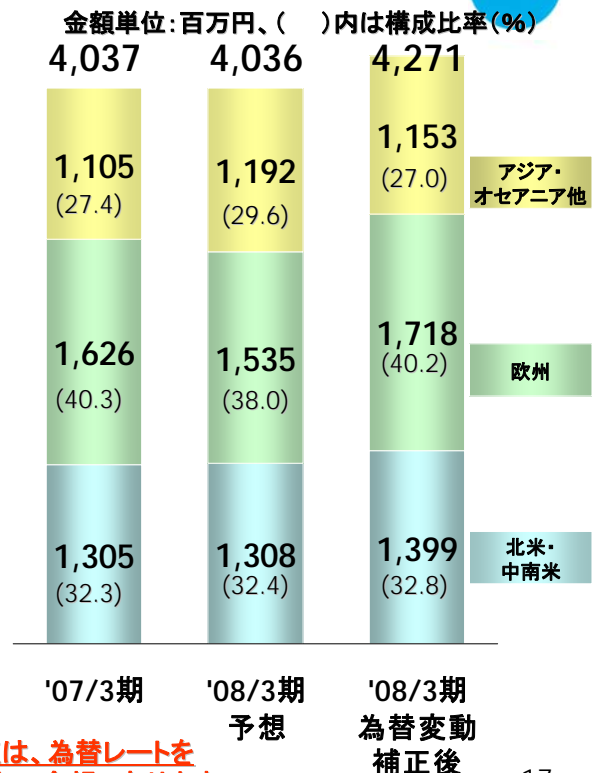
| | |
|-----------|------|
| 北米・中南米 | 7.2% |
| 欧州 | 5.7% |
| アジア・オセアニア | 4.3% |
| 海外売上高計 | 5.8% |

為替レート

- 米ドル 110円←前期 118.05円 (影響 △91百万円)
- ユーロ 140円←前期 157.33円 (影響 △149百万円)

海外売上高比率

- 26.1% (前期 26.3%)
(為替変動補正後 27.2%)



SHOFU INC.

* 為替変動補正後の予想値は、為替レートを2007/3期と同一とした場合の金額であります。

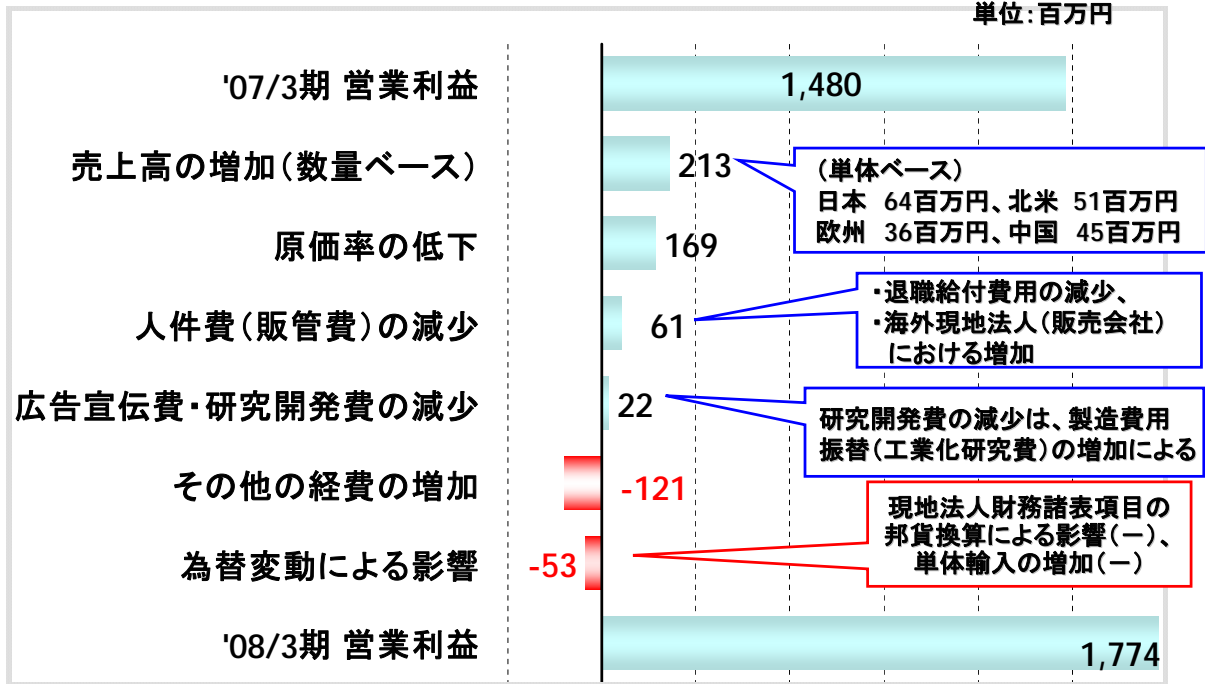
17

営業利益の変動要因

2008年3月期 通期業績見通し



「当初予想」と同様の見通しであります。



SHOFU INC.

* 上記の変動要因の各項目は、為替変動による影響を除いております。

18

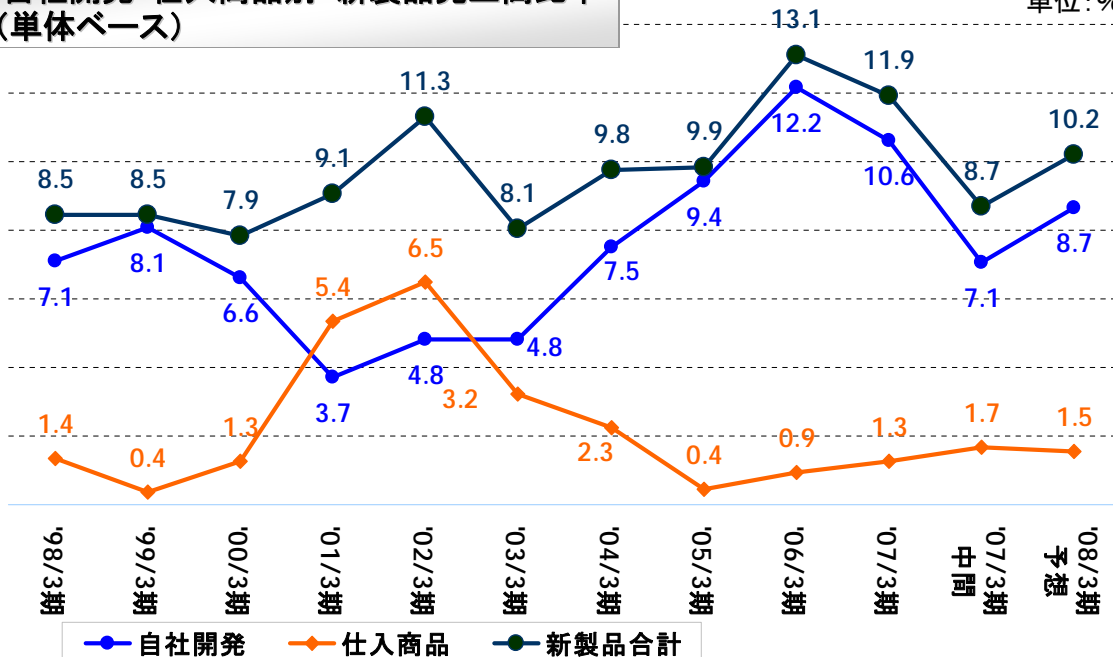
新製品売上高の推移

2008年3月期 通期業績見通し



自社開発・仕入商品別 新製品売上高比率 (単体ベース)

単位: %



仕入商品の主なもの... ジョンソン&ジョンソン社商品、EMS社超音波スケーラー、根管治療器具(リーマー・ファイル)など

SHOFU INC.

19

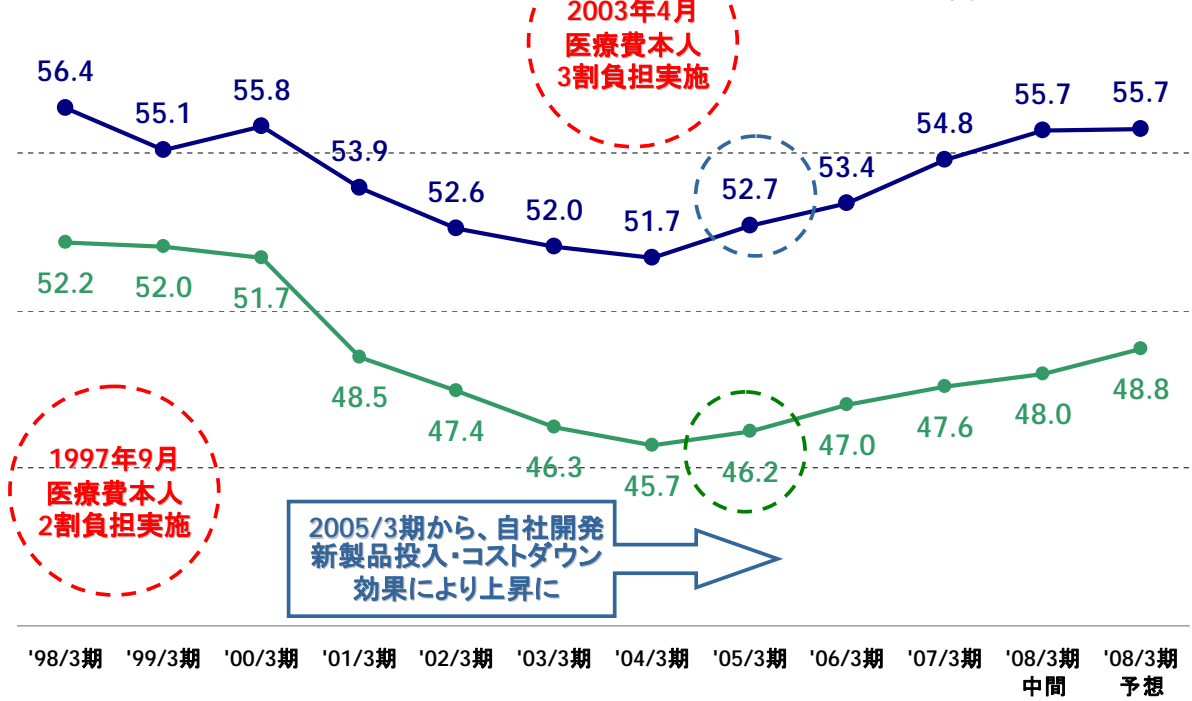
粗利益率の推移

2008年3月期 通期業績見通し



● 連結 ● 単体

単位:%



SHOFU INC.

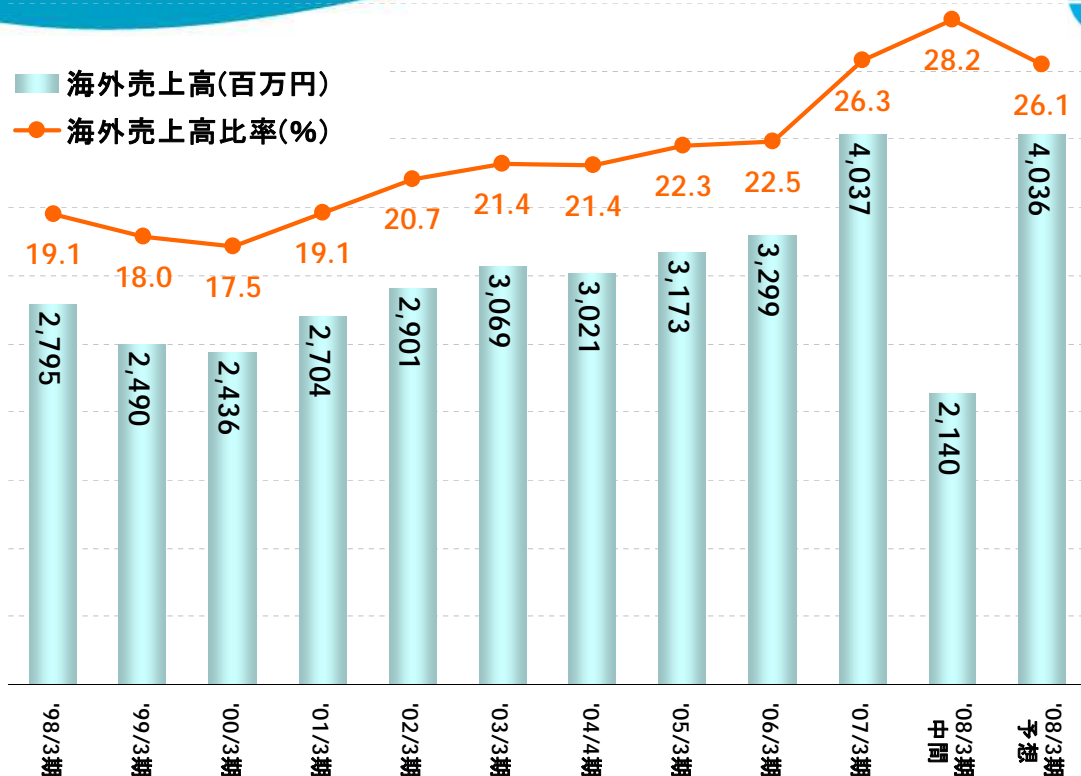
20

海外売上高・海外売上高比率推移

2008年3月期 通期業績見通し



■ 海外売上高(百万円)
● 海外売上高比率(%)



SHOFU INC.

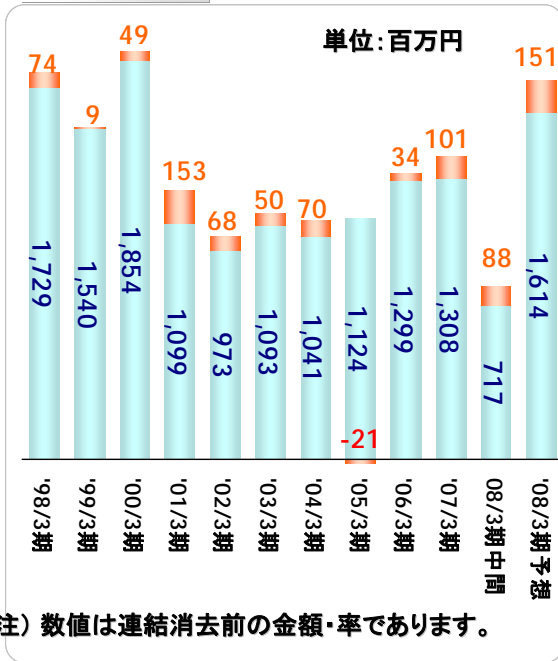
21

所在地別セグメント営業利益

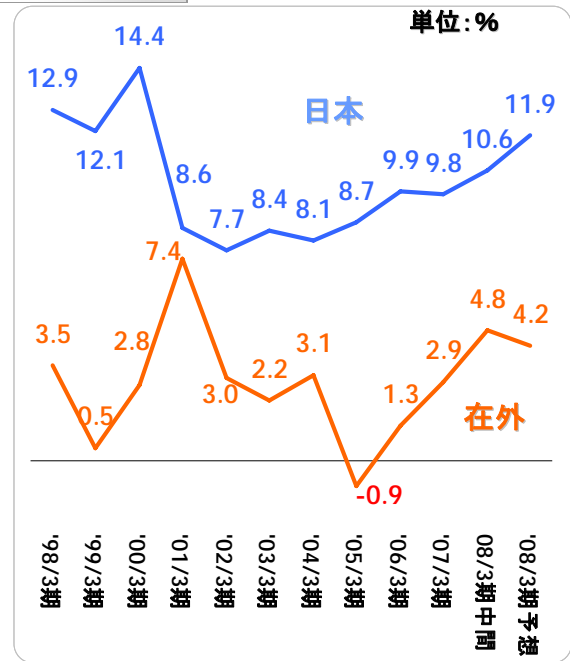
2008年3月期 通期業績見通し



営業利益額



営業利益率



SHOFU INC.

22

2008年3月期 中間業績の概要

2008年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

SHOFU INC.

23



需要

- **人口の高齢化進展**
- **歯科疾病の変化**

- 高齢化の進展は需要の拡大につながっていない
- 審美・予防・口腔衛生意識の高まりと市場の拡大

政策

- **医療費抑制政策**
- **安全対策面での規制強化**

- 医療費抑制政策の継続・進展
- 医療の質の向上に向けた規制強化
- 品質保証レベルの優劣顕在化

市場

- **業界全域での供給過剰構造**
- **市場のグローバル化**

- メーカー・流通・歯科医院・技工士の供給過剰→過当競争
- 医院経営の二極化進展
- 世界規模での競争激化
- 日本市場への直接参入



● 人口の高齢化

- 高齢者ニーズに応える製品開発

● 歯科疾病の変化

- 審美・予防・口腔衛生分野における製品展開

● 医療費抑制政策

- 健康保険枠外市場への参入
- 公平性に加え個別性の拡大
- 医療費抑制効果のある製品・サービスの創造

● 安全対策面での規制強化

- 世界規模での安全対策コスト吸収

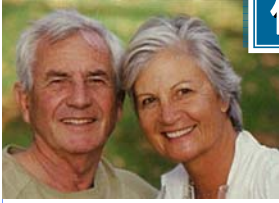
● 供給過剰構造

- 定期ケア・メンテナンス等受診向上による歯科需要の拡大

● グローバル化

- 歯科医療機器は高成長の期待
- 世界市場にも照準を合わせた製品開発

歯科医療への期待



健康長寿

国民

QOL向上

歯科医療の意義

口腔機能を維持し「食べる」「話す」という人の基本的な営みを可能にする

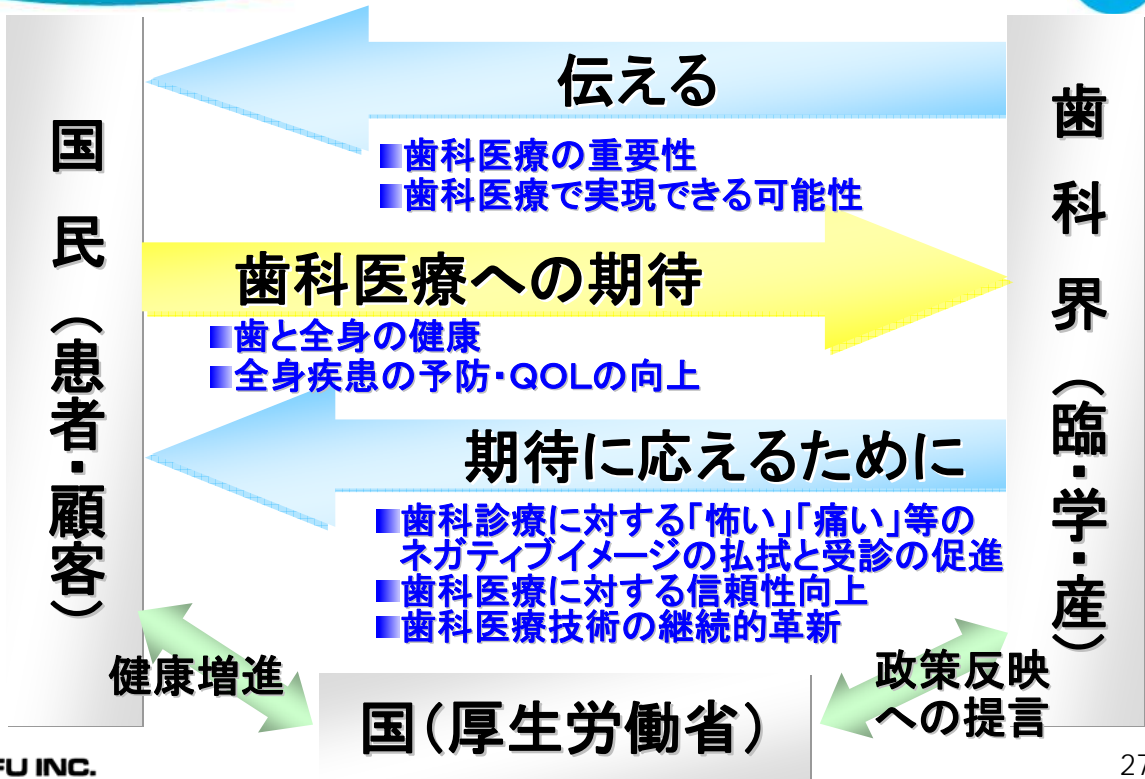
全身の健康を維持し、疾病の発生リスクを抑える予防的医療

医科は生命の医療・
歯科は「生きる力を支える」「生活の医療」

長期的な国民医療費適正化への期待

国民の健康増進と産業発展のために

事業環境・中長期戦略



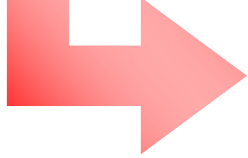


全体を通しての今後の展望

高い成長が期待される有望市場

● 高齢者の増加

● 予防、口腔衛生の進展による喪失歯の減少(残存歯増加)



● 定期的ケア・メンテナンス需要の拡大

● オーラルヘルス意識の高まりによる審美分野、予防、口腔衛生分野での需要拡大(自費分野)

● 全身疾患の予防側面からの歯科治療の需要拡大



● 全体としての治療機会の増加、治療内容の充実、歯科医療の価値向上による歯科市場全体の拡大



当社の重点課題

⇒ 強化すべき機能

- 品質競争力
- マーケティング力
- 価格競争力

⇒ 全社目標

- 新製品・新技術による市場の創造とシェアアップ
- 海外事業の拡大

⇒ 4つの数値目標

- 海外売上高 30%
- コストダウン 20%
- 新製品売上高 15%
- 国内市場でのシェアアップ

連結営業利益率10%への回復→長期的に15%を目指す

具体的な取り組み——研究開発

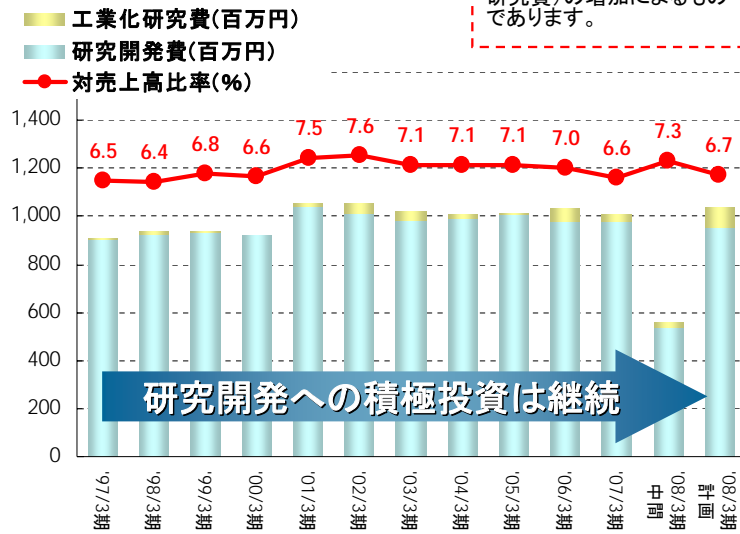
事業環境・中長期戦略

※ 2006/3期以降の減少は、製造費用への振替(工業化研究費)の増加によるものであります。

品質競争力

マーケティング力

価格競争力



研究開発への積極投資は継続

顧客への
価値の提供

需要の創造

スピード
&
ネットワーク強化

SHOFU INC.

研究開発がすべての競争力の源泉

30

具体的な取り組み——生産

事業環境・中長期戦略

SHOFU

生産技術の継承と継続的な向上

- 定年退職者増加に伴う技術の継承と省力化策

生産・物流の効率化と
顧客サービスの向上

- 新生産システムによる生産・物流効率の向上
- 改正薬事法・トレーサビリティ体制の確立

コストダウン

- 現場単位のコストダウン・プロジェクト推進
- 原価率低減効果('03/3期→'08/3期中間期実績)
・・自社生産原価率7.9P低下、300百万円

品質競争力の強化

価格競争力の強化

コストダウン
自社生産原価率
20%低減

SHOFU INC.

31



具体的な取り組み——国内事業

既存分野におけるシェア拡大

- 人工歯
- 研削材
- 充填修復材料
- 歯冠用硬質レジン
- 合着・接着材料

新規分野における市場創出

- 審美——（例）ホワイトニング・矯正
- 予防・口腔衛生——（例）PMTC
- 再生医療——（例）骨充填材の製品化
- 歯周病関連——（例）歯周病診断キット
- インプラント事業への取り組み
- PMTC関連売上高(材料・機械) 213百万円(278百万円)
- ホワイトニング関連売上高 91百万円(102百万円)

顧客指向の徹底

マーケティング力の強化

弾力的・効率的な販売政策

※ PMTC (Professional Mechanical Tooth Cleaning) (専門家による機械的歯面清掃)
売上高は2008/3期(中間)実績(前年同期)であります。



具体的な取り組み——海外事業

アメリカ

- 輸出市場開拓—ブラジル・メキシコ
- 器材評価機関への活動強化

ヨーロッパ

- 人工歯(レジン歯)市場への参入
- 東欧市場の開拓

アジア

- 中国市場拡大に向けた取り組み
 - ◆ 生産:人工歯・研削材輸出開始→生産品目拡大
 - ◆ 販売:販売品目の拡大
- インド・ベトナム市場の開拓に向けた取組み開始

マーケティング機能強化

新製品投入に向けた戦略的活動

【重点商品】

- ・陶材
- ・歯冠用硬質レジン
- ・充填修復材料

中期計画—主要数値目標

事業環境・中長期戦略

★—過去最高

金額単位:百万円

SHOFU

| | 2007/3期 実績 | 2008/3期 | 2009/3期 | 2010/3期 |
|------------|--------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 売上高 | ★ 15,332 (前期比) (4.7%) | ★ 15,445 (0.7%) | ★ 15,753 (2.0%) | ★ 16,147 (2.5%) |
| 国内売上高 | 11,294 (前期比) (-0.5%) | 11,409 (1.0%) | 11,509 (0.9%) | 11,654 (1.3%) |
| 海外売上高 | ★ 4,037 (前期比) (22.4%) | 4,036 (-0.0%) | ★ 4,243 (5.1%) | ★ 4,492 (5.8%) |
| 営業利益 | 1,480 (対売上率) (9.7%) | 1,774 (11.5%) | ★ 2,049 (13.0%) | ★ 2,288 (14.2%) |
| 経常利益 | 1,424 (対売上率) (9.3%) | 1,708 (11.1%) | ★ 1,984 (12.6%) | ★ 2,222 (13.8%) |
| 当期純利益 | ★ 865 (対売上率) (5.6%) | ★ 1,062 (6.9%) | ★ 1,262 (8.0%) | ★ 1,425 (8.8%) |
| 1株当たり当期純利益 | 54.49円 | ★ 66.92円 | ★ 79.51円 | ★ 89.80円 |
| 自己資本当期純利益率 | 4.4% | 5.2% | ★ 6.0% | ★ 6.5% |
| 海外売上高比率 | ★ 26.3% | 26.1% | ★ 26.9% | ★ 27.8% |

- ⇒ 退職給付会計導入に伴う会計基準変更時差額(約18億円)の償却(2001/3期~2007/3期・各256百万円/営業費用処理)が2007/3期で完了いたしました。 34

中期計画—所在地別セグメント情報

事業環境・中長期戦略

金額単位:百万円

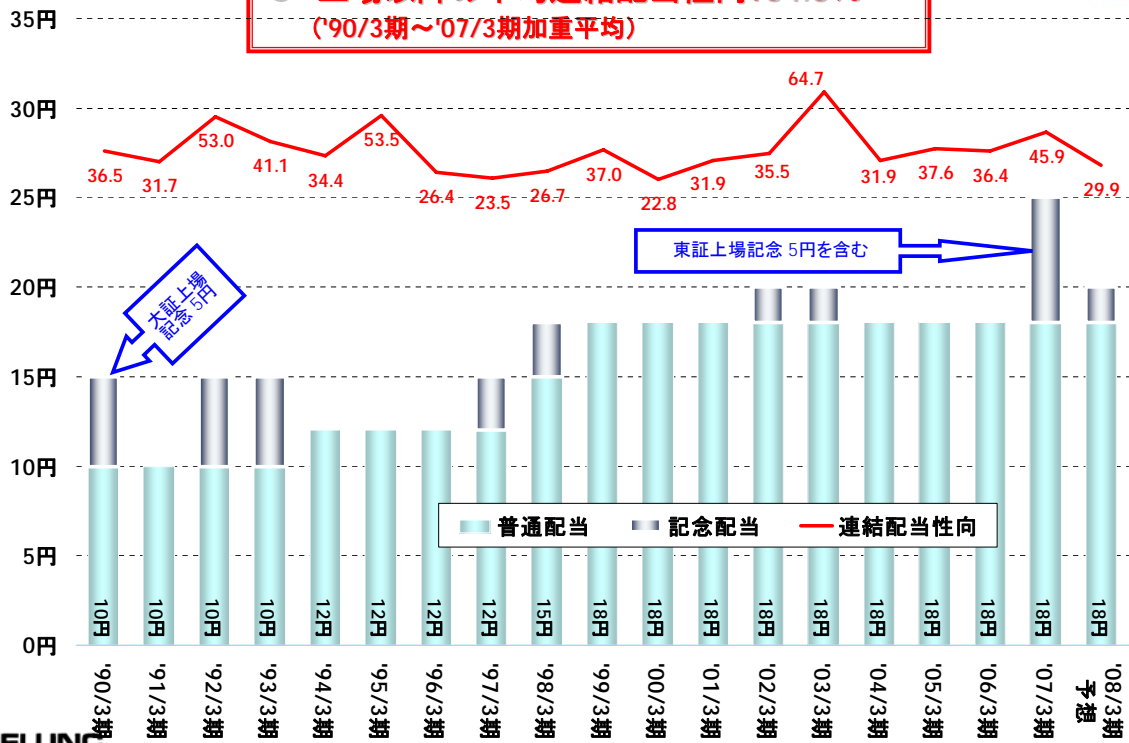
SHOFU

| | | 2007/3期 実績 | 2008/3期 予想 | 2009/3期 計画 | 2010/3期 計画 |
|-------------|----------------|-----------------|------------------|------------------|------------------|
| 日 本 | 売上高 | 13,388 | 13,518 | 13,700 | 13,931 |
| | 営業利益 (対売上率) | 1,308 (9.8%) | 1,614 (11.9%) | 1,793 (13.1%) | 1,932 (13.9%) |
| ア メ リ カ | 売上高 | 1,280 | 1,285 | 1,380 | 1,496 |
| | 営業利益 (対売上率) | 36 (2.8%) | 56 (4.4%) | 91 (6.6%) | 129 (8.6%) |
| 欧 州 | 売上高 | 1,824 | 1,697 | 1,779 | 1,867 |
| | 営業利益 (対売上率) | 62 (3.4%) | 66 (3.9%) | 94 (5.3%) | 119 (6.4%) |
| ア ジ ア | 売上高 | 421 | 600 | 692 | 805 |
| | 営業利益 (対売上率) | 3 (0.8%) | 29 (4.9%) | 54 (7.9%) | 91 (11.3%) |
| 在 外 合 計 | 売上高 | 3,526 | 3,582 | 3,852 | 4,170 |
| | 営業利益 (対売上率) | 101 (2.9%) | 151 (4.2%) | 239 (6.2%) | 339 (8.1%) |
| 連 結 消 去 前 計 | 売上高 | 16,914 | 17,101 | 17,553 | 18,101 |
| | 営業利益 (対売上率) | 1,409 (8.3%) | 1,766 (10.3%) | 2,033 (11.6%) | 2,272 (12.6%) |
| 連 結 | 売上高 | 15,332 | 15,445 | 15,753 | 16,147 |
| | 営業利益 (対売上率) | 1,480 (9.7%) | 1,774 (11.5%) | 2,049 (13.0%) | 2,288 (14.2%) |

配当政策

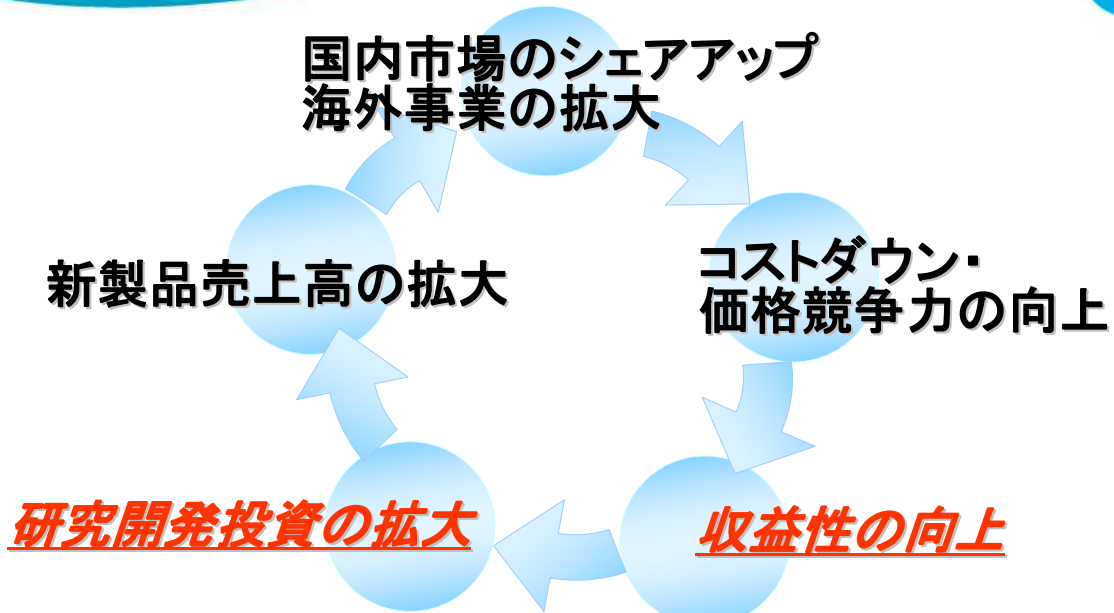


- ➡ 目標配当性向 30%以上
- ➡ 上場以降の平均連結配当性向: 34.8%
(’90/3期~’07/3期加重平均)



SHOFU INC.

成長のサイクル



当社は、巨大な総合メーカー(メガファーム)を目指すのではなく
得意分野において国際的にも高い評価を得る

SH **新製品開発型企业(スペシャリティ・ファーム)** を目指します

本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績
に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。

実際の業績は、今後様々な要因によって
大きく異なる結果となる可能性があります。

株式会社 松 風

〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11番地

TEL 075-561-1112

FAX 075-561-1227

URL <http://www.shofu.co.jp>

E-MAIL ir@shofu.co.jp

お問合せ先 総合企画室



以下のページはご参考資料として作成しているもので
本説明会でのご説明は省略させていただきます。

会社及び事業の概要

会社の概要

⇒ 会社及び事業の概要

- 会社名 株式会社 松風 (SHOFU Inc.)
- 代表者 取締役社長 太田 勝也
- 所在地 京都市東山区福稲上高松町11番地
- 設 立 大正11年(1922年)5月15日
- 資 本 金 4,474,646,614円
- 上場取引所 東京証券取引所(市場第二部)(2007/2/15)
大阪証券取引所(市場第二部)(1989/11/9)
- 従業員数 431名(グループ:723名、うち海外215名)
- 事業内容 歯科器材の製造販売
- 主要販売先 (代理店経由) 歯科医療機関
- グループ会社 9社(国内3社、海外6社)

主要取り扱い製品

⇒ 会社及び事業の概要

歯科医療に使用される材料・機器 全般の製造販売を行っております。



人工歯類

- 陶歯・陶材・レジン歯



研削材類

- ダイヤモンド研削材
- カーボランダム研削材
- シリコン研磨材
- その他切削・研磨材
- 工業用研削材類



金属類

- 鋳造用金合金・銀合金
- その他金属



化工品類

- 合成樹脂製品
- 印象材
- ワックス製品



セメント類他

- 歯科用セメント
- 石膏・埋没材製品



機械器具類その他

- 歯科用機器
- オーラルケア・感染予防製品
- 矯正材料
- 美容・健康器具
- その他

歯科治療の過程で当社の製品をご使用
いただいております。

SHOFU INC.

別添「製品プロフィール」をご参照ください

42

会社の沿革

⇒ 会社及び事業の概要



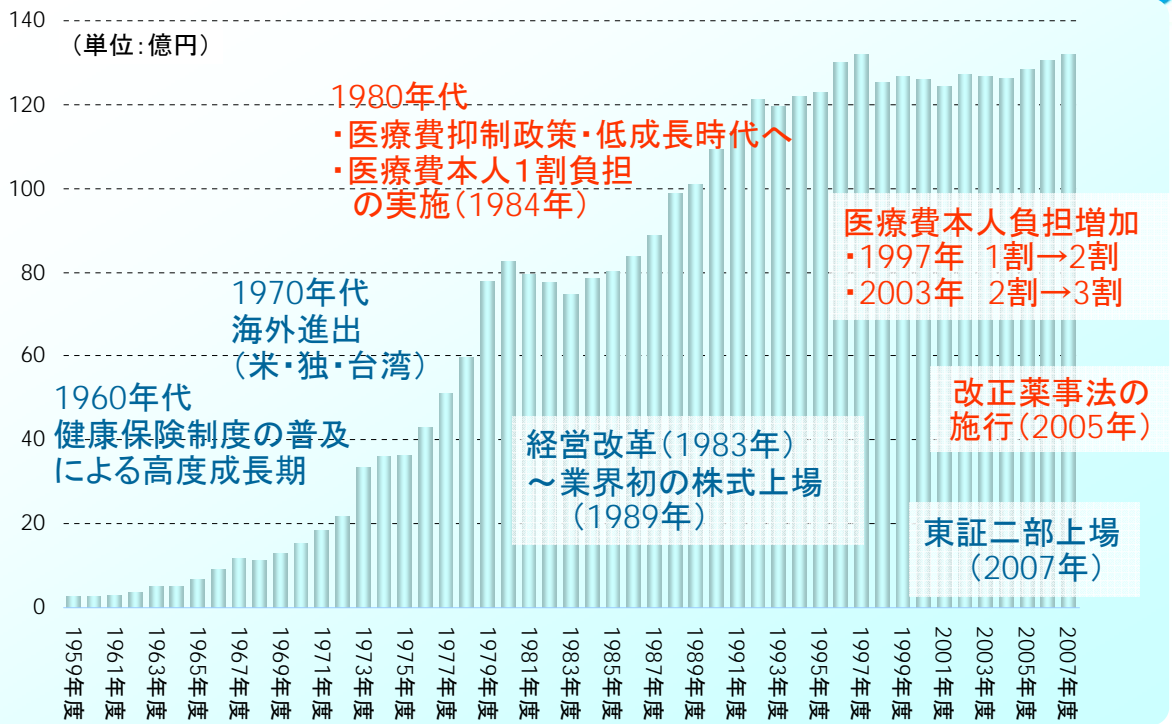
- 1922 松風陶歯製造株式会社設立、国産初の人工歯を開発、発売
- 1963 株式会社店頭登録
- 1971～1978 米国・ドイツに販売会社を設立、海外生産開始(台湾)
株式会社松風設立、レジン歯の生産を移管
- 1983 株式会社松風に社名変更、経営改革に着手
- 1989 大阪証券取引所(市場第二部)上場(11月)
- 1990～1997 英国における研究開発・生産会社設置(買収)及び販売会社設立
英国品質保証規格(GMP)の認証取得、CEマーキング認証取得
株式会社プロメック設立、上海駐在員事務所開設
- 1996
- 1997 創立75周年記念事業の一環として業界最大規模の研究所を建設
- 2002～2003 創立80周年(2002年5月)、北京駐在員事務所開設
環境マネジメントシステム(ISO14001)認証取得(本社・全社)
- 2004 中国(上海)での生産拠点 上海松風歯科材料有限公司設立
- 2005 株式交換により、株式会社昭研を完全子会社化(2月)
中国での販売拠点 松風歯科器材(上海)有限公司を設立(8月)
- 2006 顧客サービスの向上を目指した研修センター竣工(8月)
- 2007 東京証券取引所(市場第二部)上場(2月)

SHOFU INC.

43

会社の沿革～売上高の推移

⇒ 会社及び事業の概要

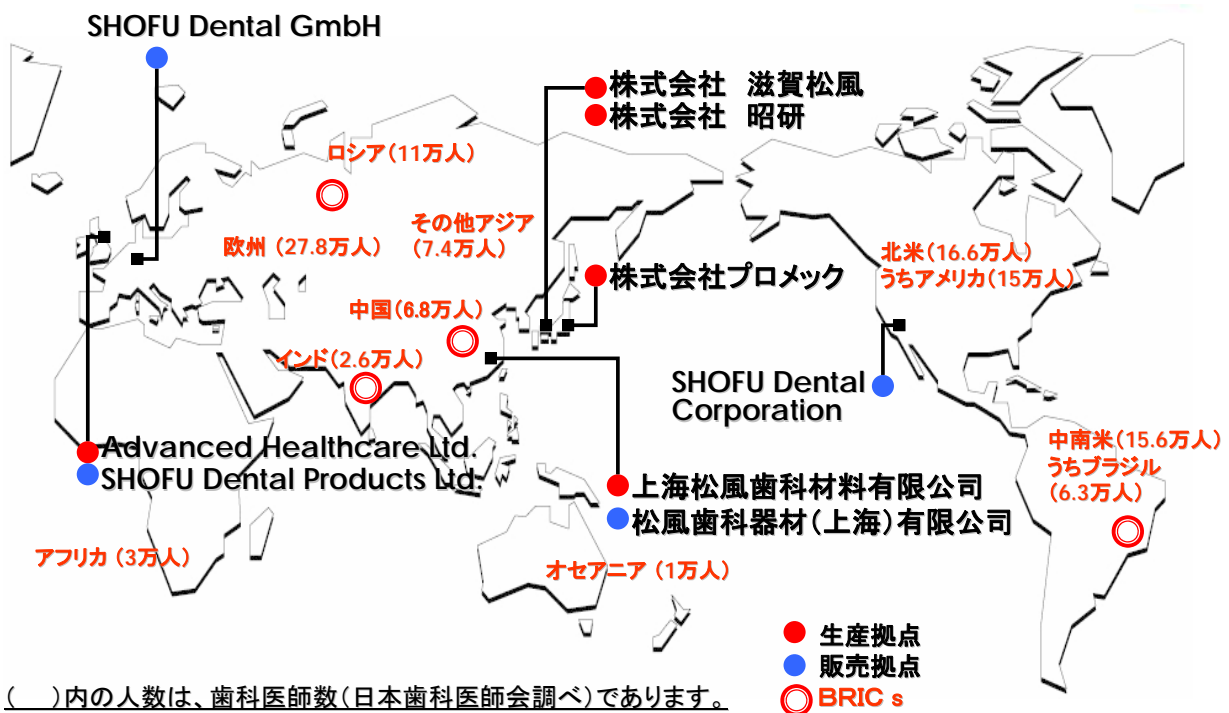


SHOFU INC.

(注)金額は個別売上高であります

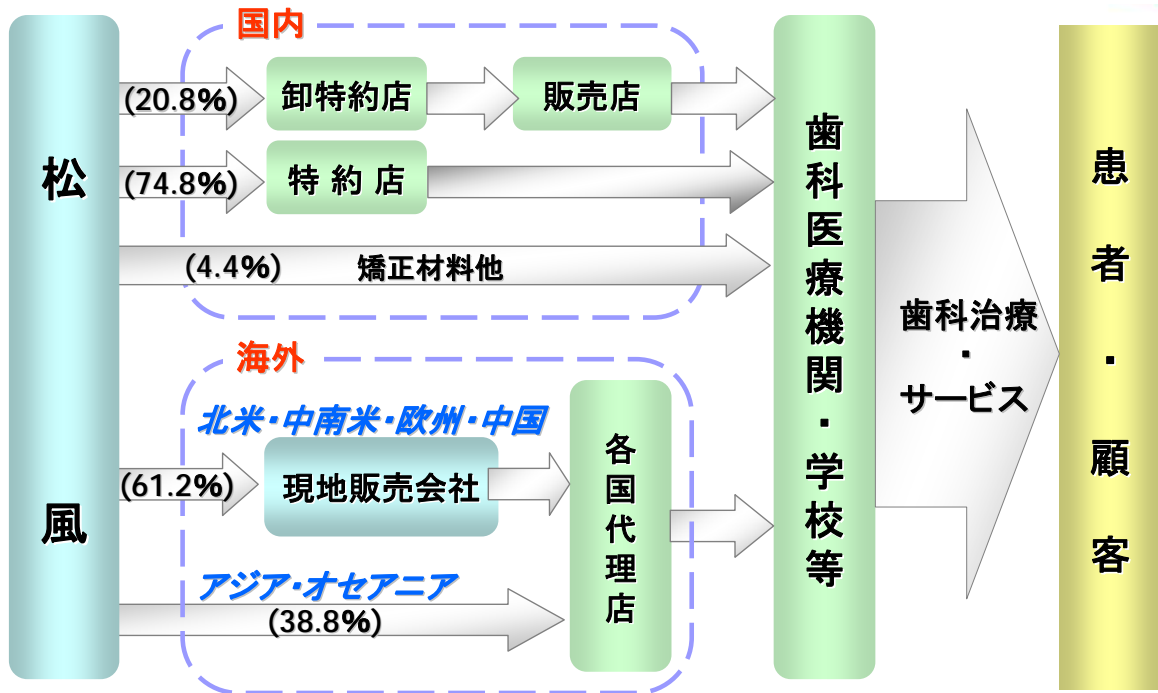
グループの概要

⇒ 会社及び事業の概要



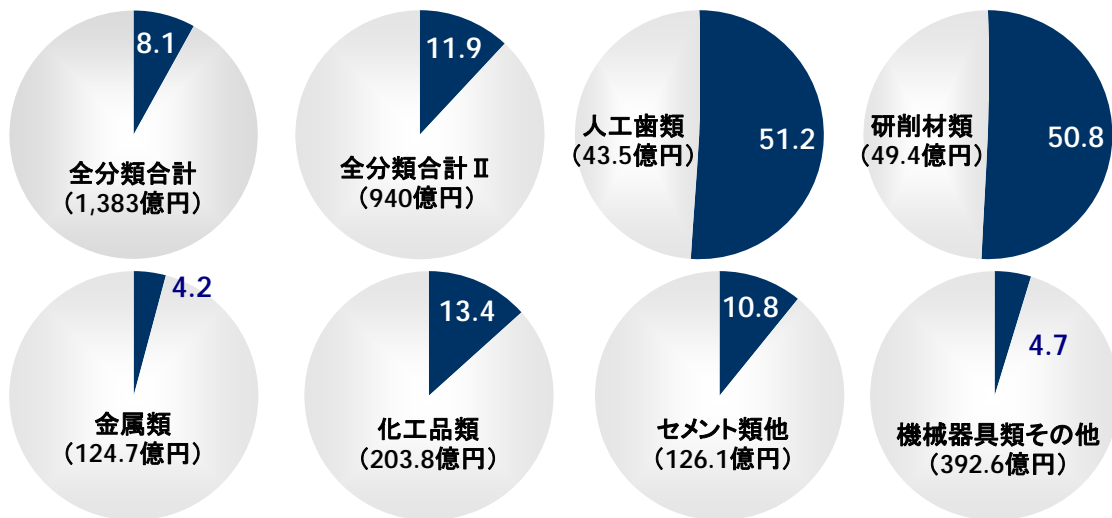
SHOFU INC.

販売ルート



SHOFU INC. ()内はルート別売上高構成比率(2007/3期・単体ベース)であります。

商品分類別マーケットシェア



「全分類合計」は、「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を含むシェアであり、「全分類合計Ⅱ」及びその他のシェアはすべて「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を除くシェアであります。

厚生労働省 薬事工業生産動態統計 (メーカー出荷額)に基づく (2005年暦年・国内) 単位: %、()内は市場規模

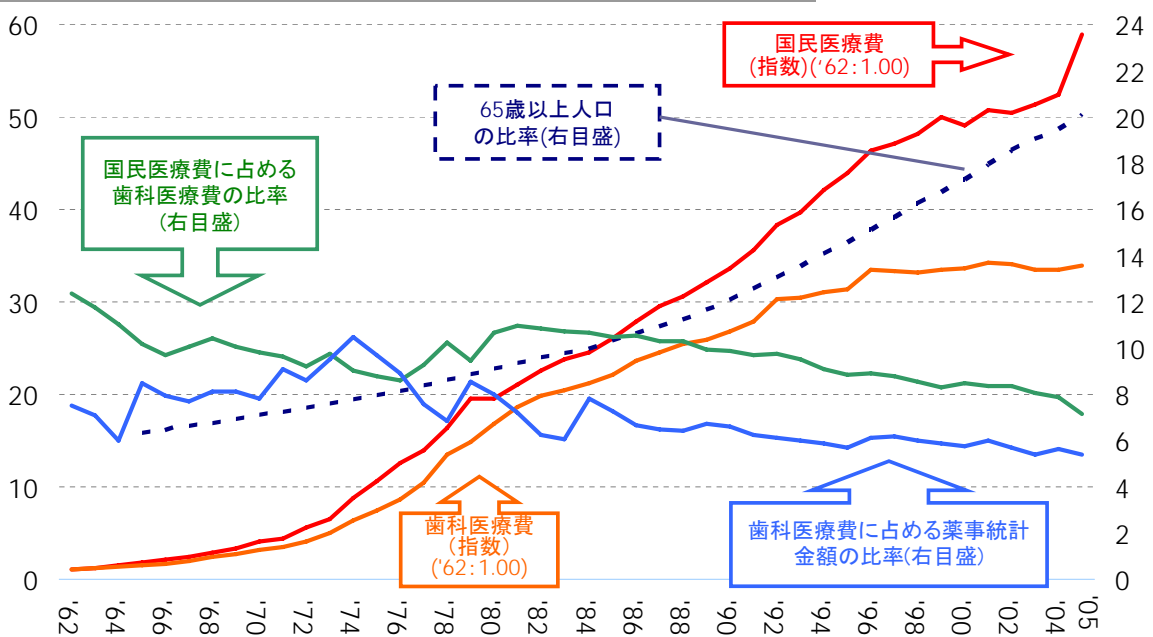


ご参考<歯科関係データ>

歯科関連統計の長期推移

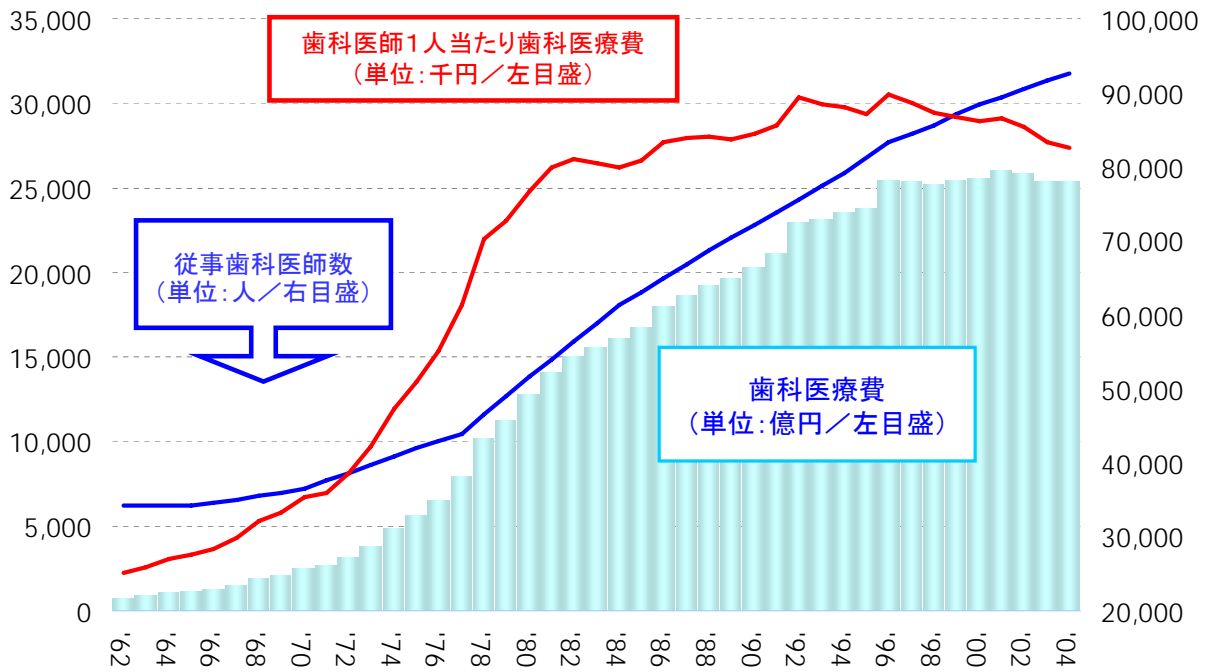
ご参考: 歯科関係データ

国民医療費・65歳以上人口の比率・歯科医療費構成比率・薬事統計出荷額構成比率の推移(1962年~2005年)



歯科医療費と歯科医師数の推移

ご参考: 歯科関係データ



SHOFU INC.

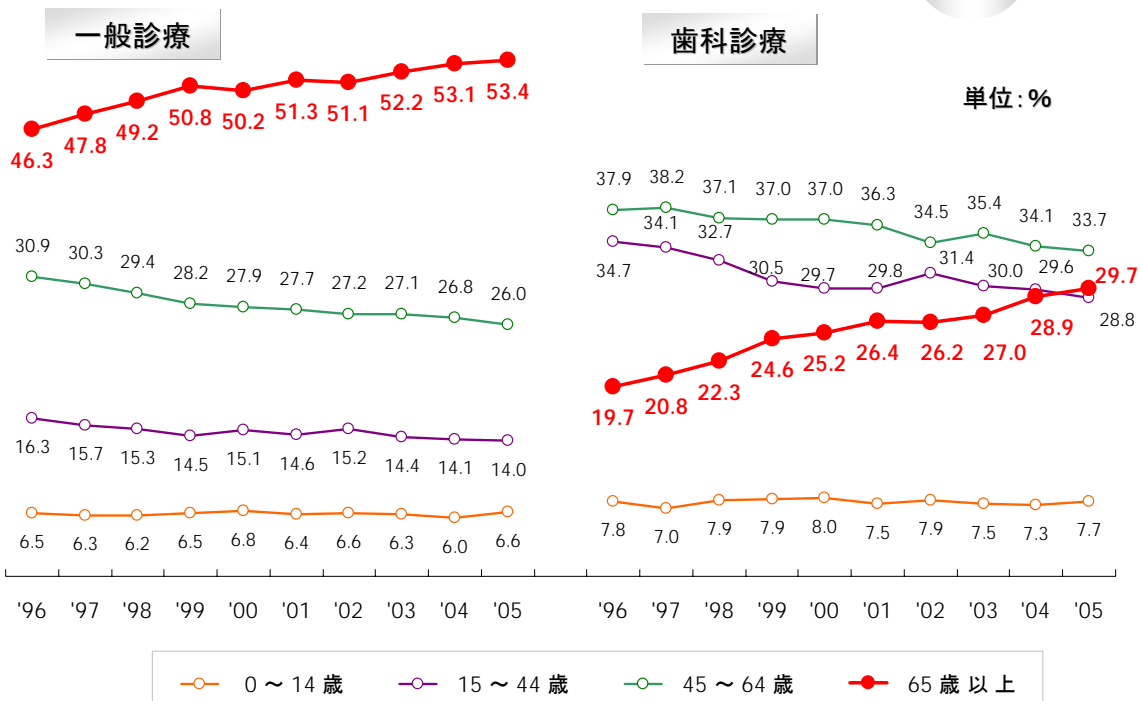
50

年齢層別医療費(構成比)

ご参考: 歯科関係データ



65歳以上の高齢者のウェイトは一般診療分野に比べ歯科は低い



SHOFU INC.

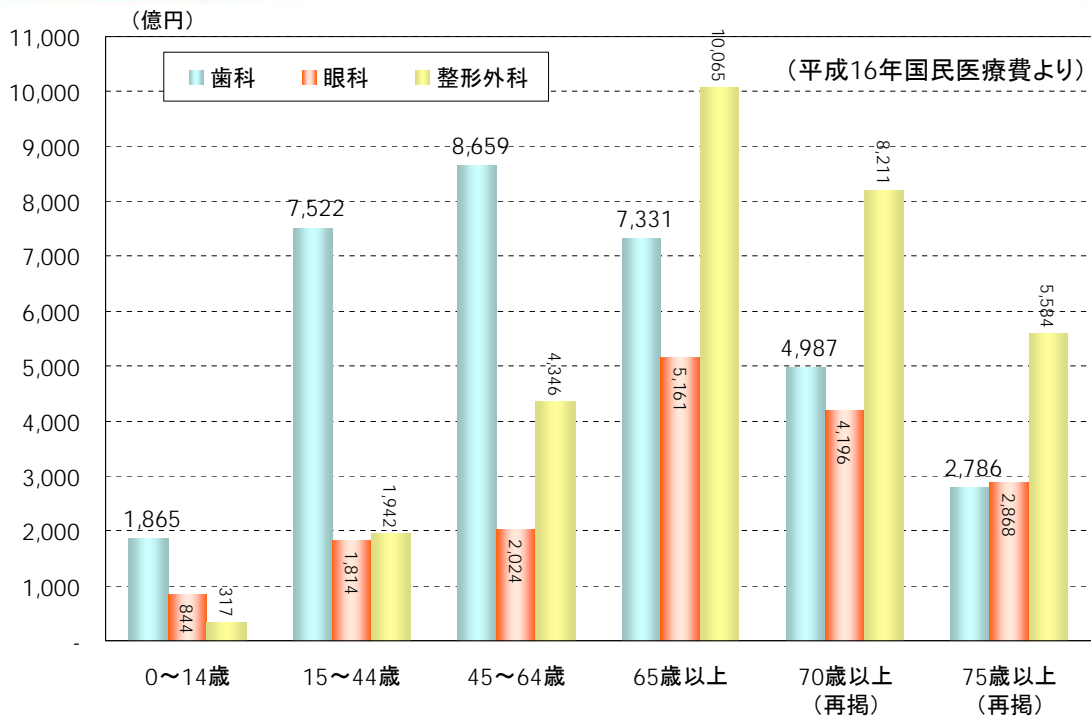
(平成17年度国民医療費の概況(厚生労働省)より作成)

51

年齢層別医療費の対比—歯科・眼科・整形外科

ご参考: 歯科関係データ

SHOFU

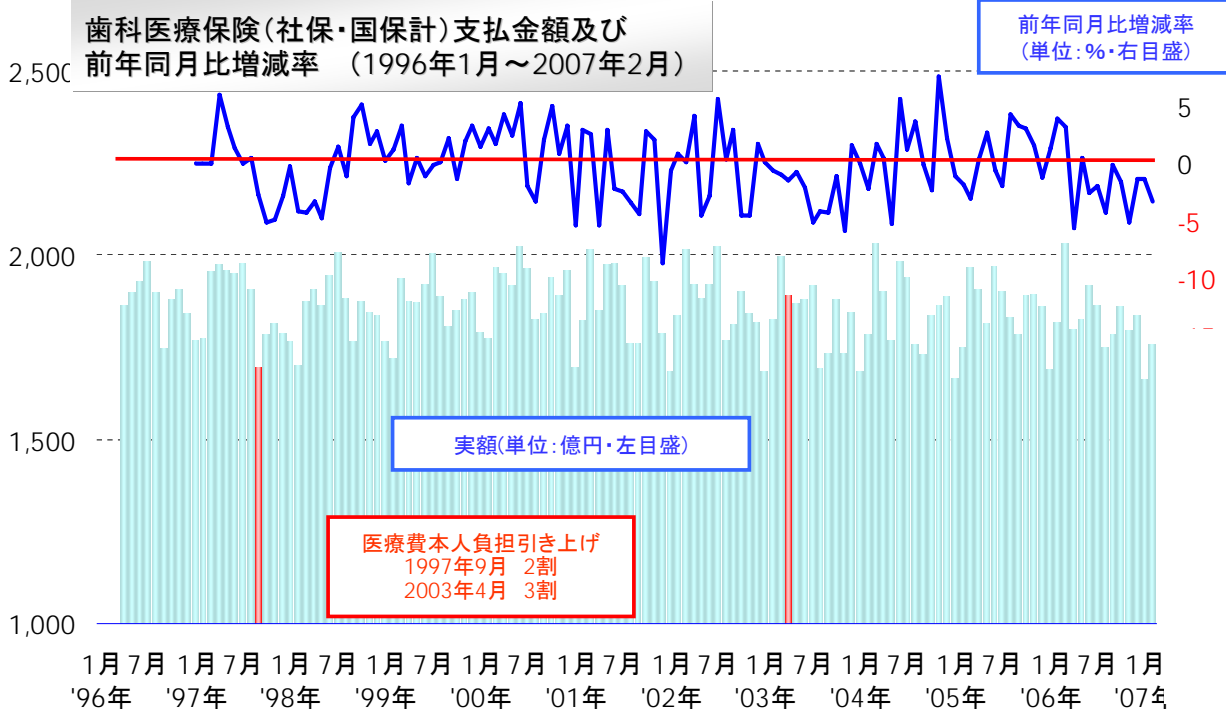


SHOFU INC. (2007年10月3日 日本歯科医師会大久保会長講演会資料より転載)

歯科医療費動向①

ご参考: 歯科関係データ

SHOFU



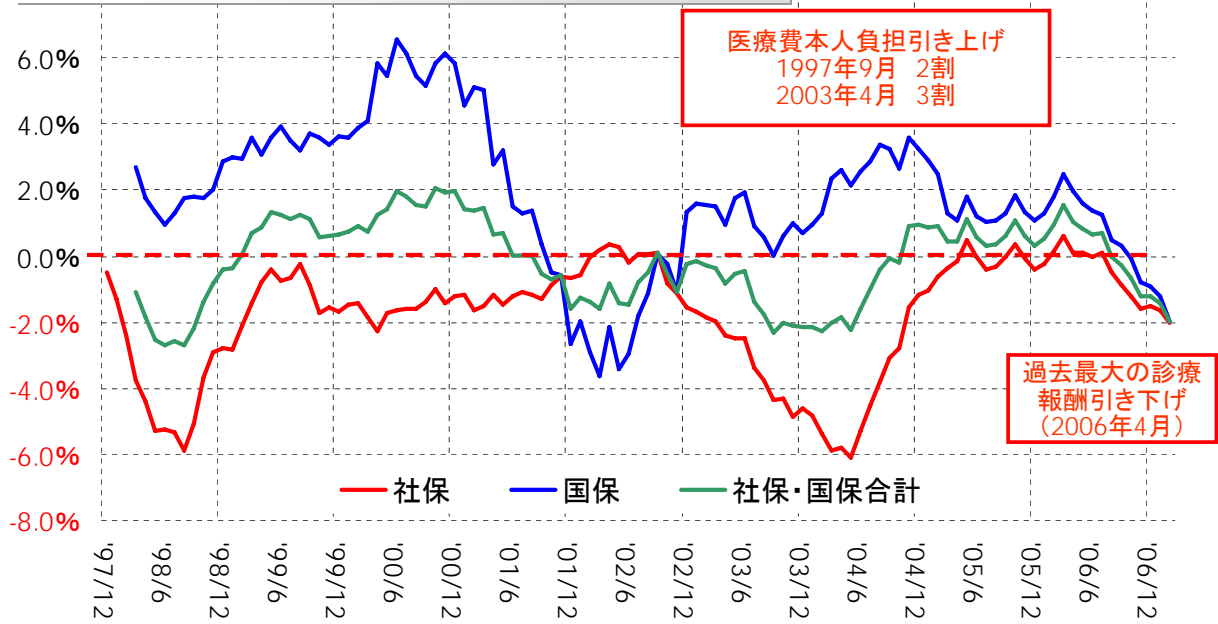
SHOFU (社会保険診療報酬支払基金データ、及び国民健康保険中央会「国保医療費の動向」より作成)

歯科医療費動向②

ご参考: 歯科関係データ



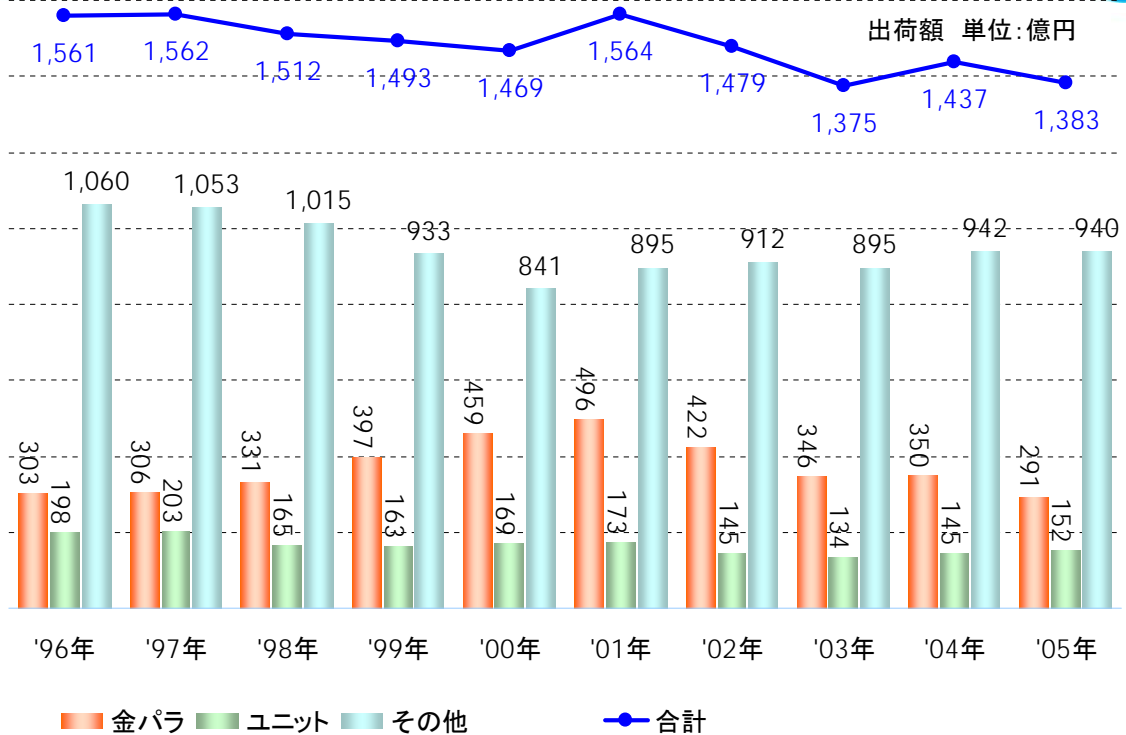
歯科医療保険支払金額の前年同月比(12カ月移動平均値)
(1997年12月～2007年2月)



SHOFU IN (社会保険診療報酬支払基金データ、及び国民健康保険中央会「国保医療費の動向」より作成) 54

薬事統計出荷額推移

ご参考: 歯科関係データ



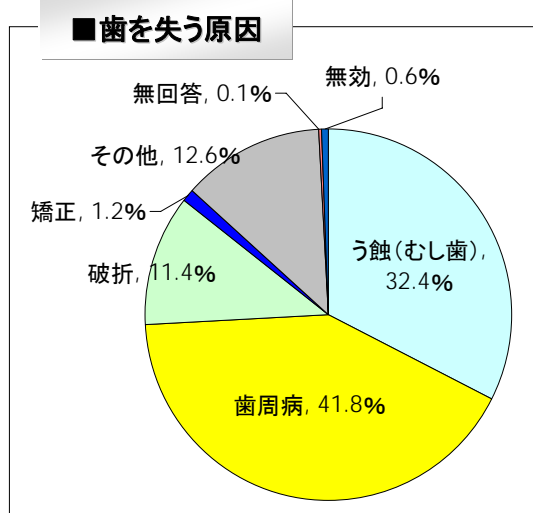
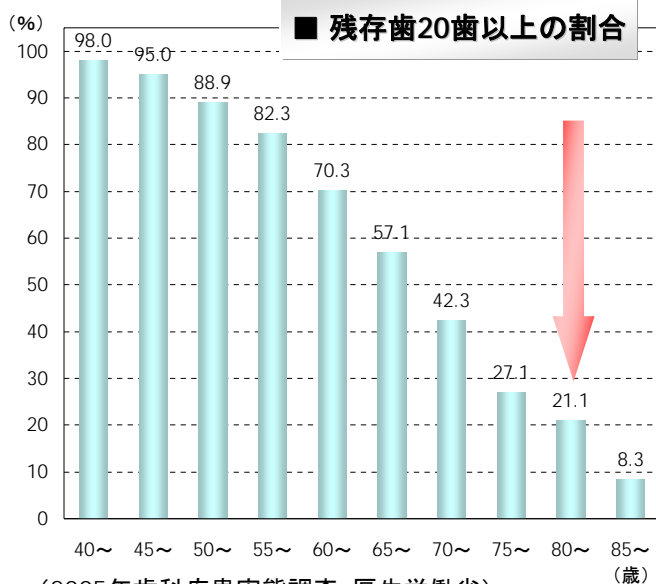
SHOFU INC.

8020運動と歯科疾病の変化

ご参考: 歯科関係データ



2006年で「8020達成者20%」という第一目標をクリア



(2005年(財)8020推進財団調査)

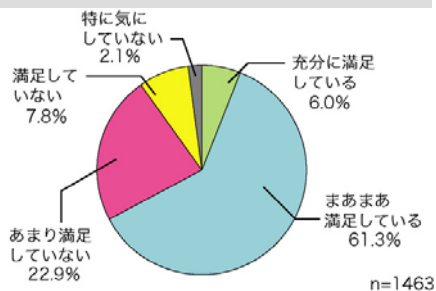
歯・口の健康に対する意識

ご参考: 歯科関係データ

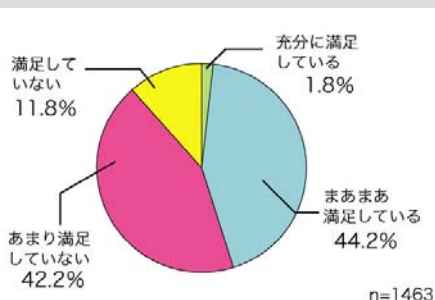


出典: 平成19年度版 歯科医療機器産業ビジョン(参考資料集)より

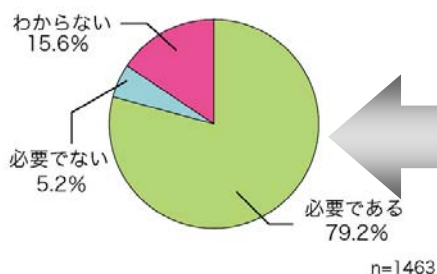
「身体の健康」に満足していますか？



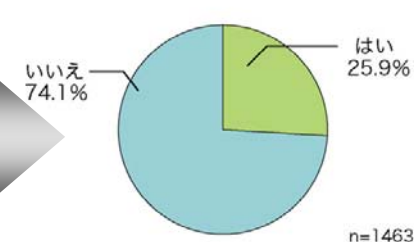
「お口の健康」に満足していますか？



歯科医院での定期ケア (健診・清掃)は必要だと思いますか？



実際に定期ケアを受けていますか？



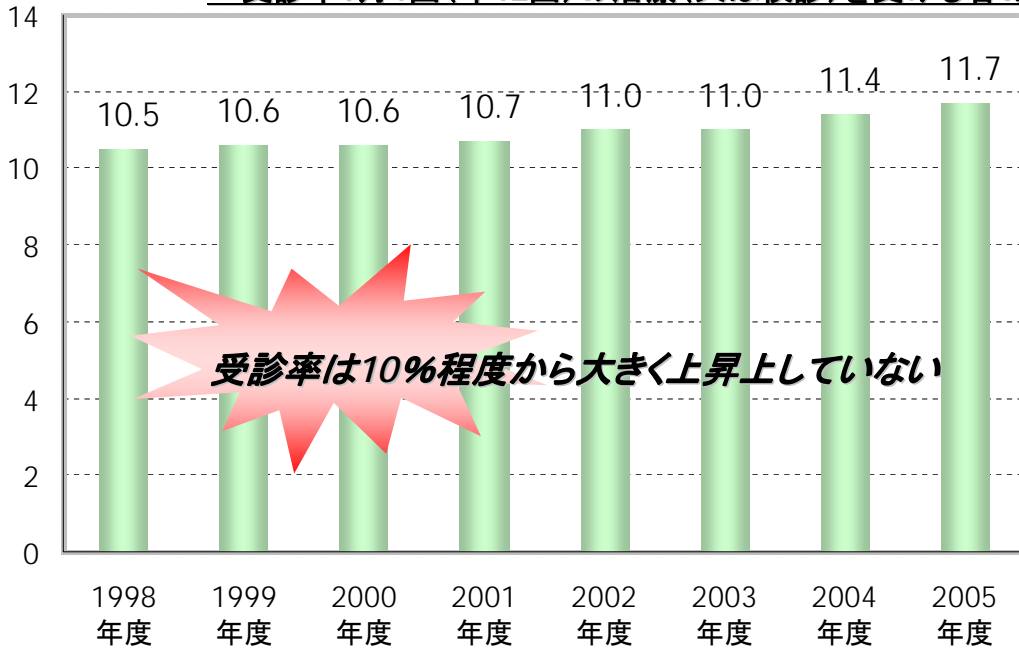
潜在需要

歯科診療受診率の推移

ご参考: 歯科関係データ



* 受診率: 月1回(年12回)の治療(又は検診)を受ける者の比率



SHOFU INC.

(厚生労働省「最近の医療費の動向(MEDIAS)」各年資料より作成)

北米市場の動向

ご参考: 歯科関係データ

定期受診の定着
→ 歯科医の不足

定期受診の拡大
→ 歯科医過剰の解消へ

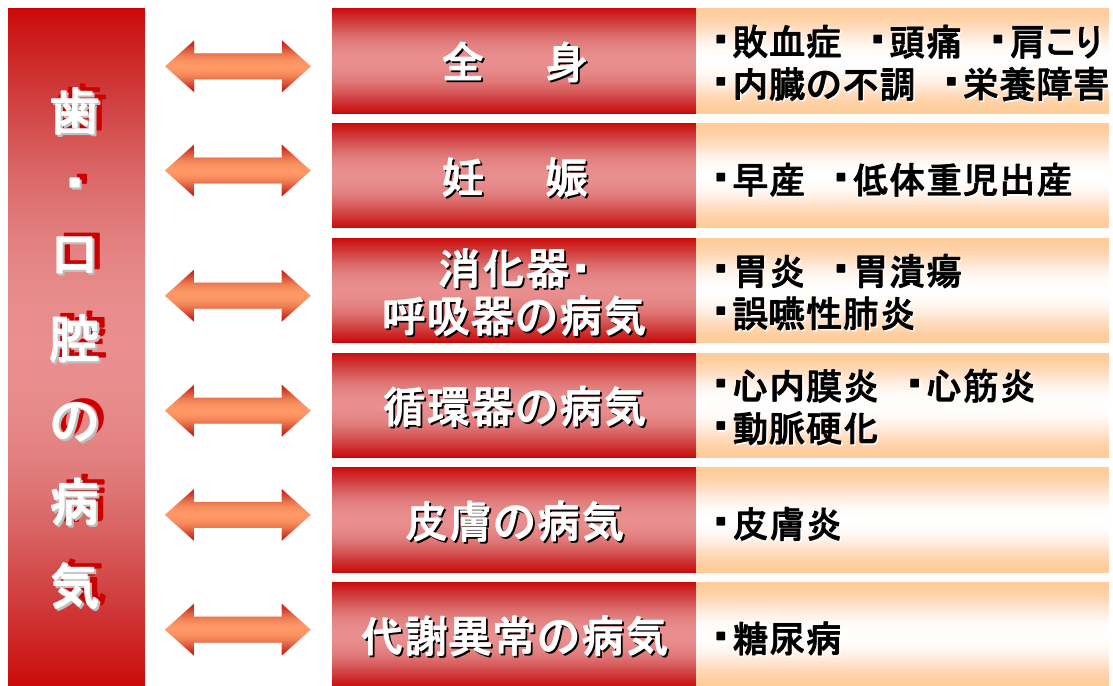
| | 北米 | 日本 |
|------------------------|--------|--------|
| 定期受診率 | 54% | 16% |
| 歯科医師数 (人口1,000人当たり) | 0.6人 | 0.7人 |
| 人口 (歯科医師一人当たり) | 1,670人 | 1,430人 |
| 〔WHOによる適正人口 2,000人〕 | | |

* 平成11年保健福祉動向調査とコルゲート社調査
* 日本歯科大学生命歯学部衛生学講座八重垣 健主任教授
の「カナダ歯科界成功の理由」(DH Style 2007年9月号掲載)を参考

SHOFU INC.

むし歯や歯周病が引き起こす全身の病気

ご参考: 歯科関係データ



SHOFU INC.

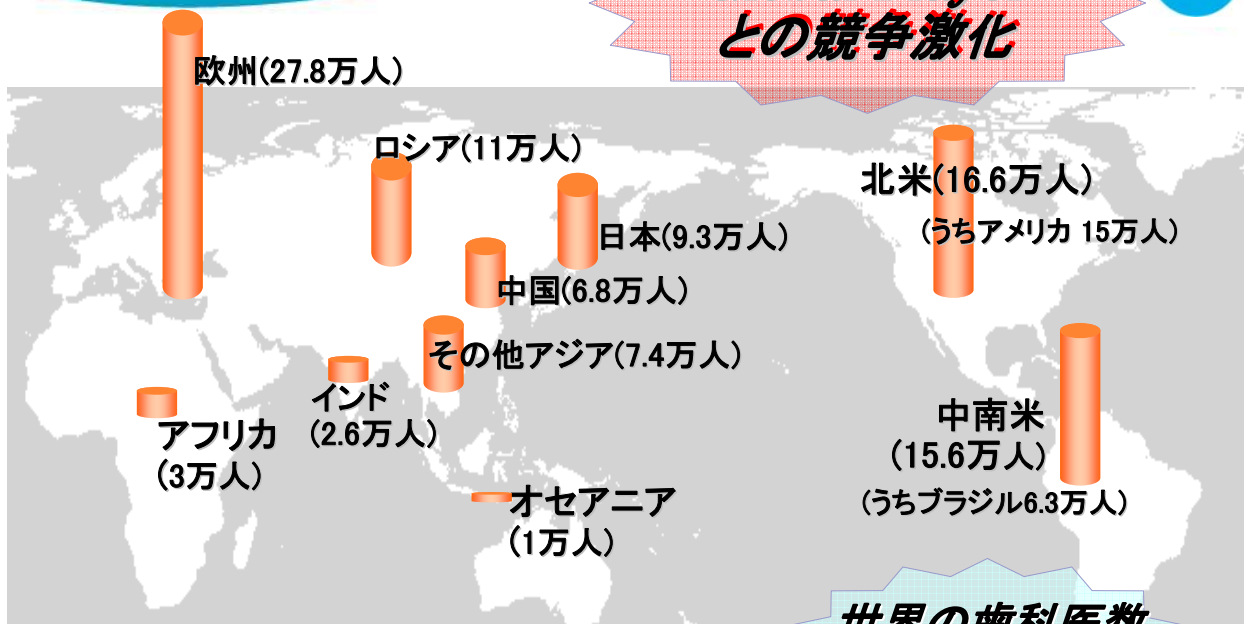
(社会保険研究所発刊「いい歯いきいき めざそう8020」より転載)

世界の歯科医師数

ご参考: 歯科関係データ



**Global Player
との競争激化**



**世界の歯科医数
約100万人
推定市場規模 約2兆円**

◆基礎資料:
 歯科医師数.....日本歯科医師会
 「世界の歯科事情と安心ガイド」ほかより
 推定市場規模.....歯科医療機器産業ビジョン作成協議会
 「平性19年 歯科医療機器産業ビジョン」より